シニア松塚将棋クラブ　NO217

PM 1 時 30 分～

11月10日 次は第3木曜の11月17日

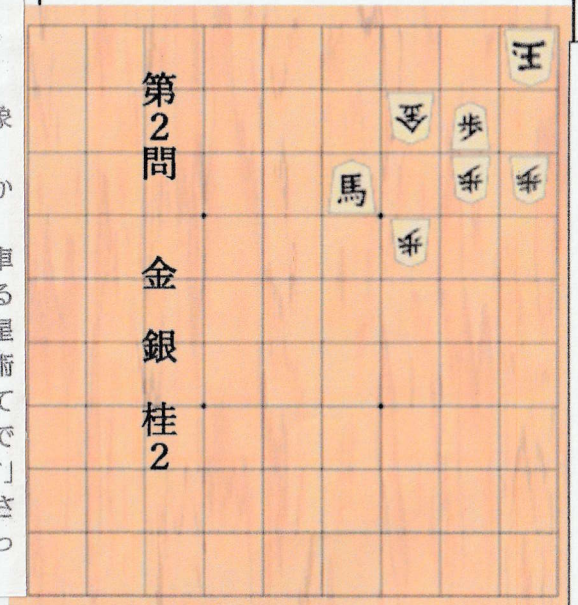
自 由 対 局 実 施 中

様

詰 将 棋 問 題

（11 手詰め）

２問とも正解を１点に



○　NO215 詰将棋解答、第３問の解答に、**または**とありますが、**それが不正解**だと分かりました。その解答を廃棄してどなたが解答されたかハッキリしませんので点数はそのままにしてあります。

○　NO216 詰将棋問題は５名の方から解答が寄せられ**設楽竜王と秋山八段、柳原二冠**が４問とも正解、**中さんと花田五段**が３問正解でした。

~~または▲１四歩△１二玉▲１一と△同玉▲３一竜△２一歩▲２二銀△１二玉▲１三歩成の９手詰~~

NO216 詰将棋解答（７手詰）

第１問 1.☗７三馬 2.☖ 同歩 3.☗ 同竜 4.☖９二玉 5.☗９三歩 6.☖９一玉 7.☗７一竜

第２問 1.☗３五馬 2.☖ 同桂 3.☗１四歩 4.☖ 同飛 5.☗２二飛成 6.☖ 同金 7.☗２五桂

第３問 1.☗２二桂成 2.☖１三玉 3.☗１二成桂 4.☖ 同玉 5.☗１四竜 6.☖２一玉 7.☗１一竜

第４問 1.☗２三桂 2.☖ 同銀 3.☗２二金 4.☖ 同玉 5.☗３一飛成 6.☖１一玉 7.☗３三馬

○PM４時には対局を終わり片付けます
○歩が一つ落ちてました。駒を直すときは数えましょう
○ペットボトルは必ず持ち帰って下さい

詰将棋正解者番付			
1	秋山	八段	4
2	設楽	竜王・七段	25
3	青田	七段	13
4	玉置	六段	21
5	柳原	二冠・五段	21
6	花田	五段	21
7	森田	二段	7
8	中		8
9	長谷		1

丸山忠久九段との第58期名人戦第５局

私の一手

佐藤康光九段が選んだ「私の一手」は、第58期名人戦第５局で、挑戦者の丸山忠久九段に指した☗７六歩（53手目）＝盤面参照＝だった。

２勝２敗のタイで迎えた本局。先手番の佐藤は当時流行していた

大局観に裏打ちされた☗７六歩

横歩取りの戦型を採用し、序盤は速いペースで進む。中盤に入って長考の応酬となり、丸山が☖２五同桂（52手目）と指したところで、佐藤の次の一手に注目が集まった。☗２六金と歩を取れば、☖３七桂成から☖５五桂打などと丸山の攻めが続き、佐藤の自玉が危うくなることが予想された。控室では、☗６八銀が有力候補に挙がっていたが、佐藤が指した手は「７六歩」。ノータイムで指した手は、玉の逃げ道を確保する一手だった。

「金取りで忙しい局面でしたが、どこか優雅な手だったかなと印象に残っています。ＡＩ（人工知能）ソフトで解析したら最善と分かり、うれしかったですね」

その後、丸山に２度、王手飛車をかけられる激しい展開となるが、佐藤が読み合いを制して白星をつかみ取った。「お互いに芸術性の高い手順が続き、棋譜としても価値があるかなと。自分の中でも、傑作に近い将棋だと思います」

佐藤が選んだのは、ヨミの深さと大局観に裏打ちされた一手だった。